

市民意見募集手続の結果について

1 計画等の案の名称 上田市下水道ビジョン(案)

2 募集期間 平成30年12月13日(木曜日)から平成31年1月15日(火曜日)まで

3 実施結果

(1)件 数 5件(1人)

(2)提出方法

持参	郵便	電子メール	ファクシミリ	計
0件(0人)	0件(0人)	0件(0人)	5件(1人)	5件(1人)

4 意見に対する市の考え方

No.	意見区分	意見の概要(要旨)	市の考え方
1	P78 経営	統合を進める場合において、住民負担が増えることの無いよう長期的な収支予測が必要ではないか。	【反映済み】 老朽化が進む農業集落排水施設の更新には多額の費用が係ることから、公共下水道への接続に係る費用と比較し、安価となる場合において、統合事業を進めております。 また、住民負担の観点からも長期的な収支予測を行い、本ビジョンの投資計画及び財政計画に反映させております。
2	P98-99 経営指標の推移	公共下水道事業及び農業集落排水事業への一般会計からの繰入金が多額となっており浄化槽使用者との間に税負担の不公平が生じている。	【反映しない】 一般会計繰入金は公益性の観点から総務省が示す繰出基準の範囲内で一般会計から繰入れされております。 また、浄化槽については、設置に係る補助を行うなど、公平性に努めております。 本件に関しましては本ビジョンに反映させませんが、生活排水に対するご意見ご要望として承らせていただきます。

No.	意見区分	意見の概要(要旨)	市の考え方
3	P106 汚水処理施設の整備について	集合処理から個別処理への切り替えについて選択肢として検討いただきたい。	【反映しない】 本ビジョンの中でも公共下水道未整備地域においては、工事が技術的に困難な個所も含まれることから、処理区域の見直し等を行うこととしております。 また、現行法制度においては、公共下水道区域内での浄化槽設置は認められておりませんので、ご意見として参考とさせていただきます。
4	P106 農業集落排水施設の統合	農業集落排水施設の統合を進めた場合、一般廃棄物処理への影響が非常に大きい。 一般廃棄物処理計画の見直しが必要	【反映しない】 一般廃棄物処理計画の見直しに関しては、本ビジョンの対象としておりませんので、ご意見として参考にさせていただきます。
5	該当ページなし	一般廃棄物処理及び生活排水処理の事業は住民の生活に欠かせない重要な分野である。 地元企業が事業を担う事で機動性も担保され、地域の活性化も図られるべきである。	【反映しない】 一般廃棄物処理及び生活排水処理への地元企業の関わりについては、本ビジョンの対象としておりませんので、ご意見として承らせていただきます。

※類似の意見はまとめて回答しているため、提出件数と一致しない場合があります。